

設計図書等に関する質問に対する回答

「郵送請求事務センター運営委託 一式」の設計図書等に関する質問に対して次のとおり回答します。

資料の項目	質問	回答
仕様書 3	現事業者からの引継ぎ期間をご教示いただけますでしょうか。	仕様書12に記載がありますので、ご確認ください。
仕様書 7	現時点での各業務ごとの人員体制をご教示いただけますでしょうか。	請求書の受領から発送まで次の4つの作業区分に分かれており、それぞれの通常時の体制は次のとおりです。 なお、異なる作業区分を一人の従事者が兼ねることもあります。 ①郵便物の受取：2人 ②開封、分類、封入：15人程度 ③証明書作成、照合：48人程度 ④清算：20人程度 この他、メール対応の従事者が2名と責任者が8名常駐しています。
仕様書 8 (5)	現在の月別処理件数を業務毎にご教示いただけますでしょうか。	郵便物の受取、開封、証明書作成等、清算の各業務は証明書処理ごとに発生する件数となります。令和4年度の月別の総取扱件数は以下のとおりです。(100の位を四捨五入) 4月46,000件、5月44,000件、6月53,000件、7月52,000件、8月55,000件、9月53,000件、10月50,000件、11月53,000件、12月51,000件、1月49,000件、2月51,000件、3月53,000件です。 証明書の種類別の件数は【別添4】「取扱証明書及び作成主体」に年間の取扱件数が記載されていますので、それを参考にしてください。
仕様書 8 (5)	R6年度以降の月別予測数をご教示いただけますでしょうか。	令和4年度の月別の総取扱件数は以下のとおりです。(100の位を四捨五入) 4月46,000件、5月44,000件、6月53,000件、7月52,000件、8月55,000件、9月53,000件、10月50,000件、11月53,000件、12月51,000件、1月49,000件、2月51,000件、3月53,000件です。 証明書の種類別の件数は【別添4】「取扱証明書及び作成主体」に年間の取扱件数が記載されていますので、それを基に令和6年度以降の件数を適切に見込んでください。
仕様書10(3)イ	受託者側で設置工事(必要な場合)、必要人数分のカードキー準備・管理運用が必要か。 また履行場所に委託者側の職員の常駐・立ち入りがあるか、その人数分のカードキーの準備も受託者側か。	受託者にて電子錠を設置し、入室する全員分のカードキーを用意が必要です。 業務の性質上、履行場所に委託者側の職員の常駐・立ち入りが必要なため、その人数分も含めてカードキーの用意が必要となります。
仕様書10(3)イ	現在の入退室管理方法をご教示いただけますでしょうか。 また、電子錠は使用されておりますでしょうか	受託者にて電子錠を設置し、入室する全員分のカードキーを用意が必要です。 業務の性質上、履行場所に委託者側の職員の常駐・立ち入りが必要なため、その人数分も含めてカードキーの用意が必要となります。
仕様書11(3)イ	チェック表等は申請件数分必要か、また用紙の指定や発注先の指定はあるか	業務詳細資料1(3)イのとおり、チェック票は請求書1件ごとに作成します。 参考見本3を参照に作成し、用紙、発注先の指定はありません。
仕様書11(3)イ	コピー用紙、印字用トナー等の使用用途は何か、 また年間使用量はどの程度か	コピー用紙は、清算書、領収書、返戻対応等の連絡帳票、必要書類のコピー等に使用します。 現在の年間発注枚数 A3:4000枚、A4:165,000枚、A5:725,000枚 チェック票は、受託者が別途印刷発注

仕様書11(3)イ	受託者にて用意が必要なパソコンは何台必要かご教示いただけますでしょうか。 また、通信回線については有線のみ許可などの指定はございますでしょうか。	現在は、PC10台、Wi-Fi1台、中継器3台を用意しています。 通信回線は無線を使用しています。（個人情報や機密情報の漏洩防止対策を講じる必要があります。）
仕様書11(3)イ	受託者にて必要な切手、封筒ですが、必要数を参考までにご教示いただけますでしょうか。	金種別は計上していませんが、年間の切手使用は50,000円程度です。 封筒のみの数は計上していません。
【別添1】 1(1)	「委託者指定する場所」はどちらの郵便局か、また郵便局から履行場所への運搬は現在の様に行っているか、運搬量はどの程度か（運搬に車両等の準備が必要か）	横浜市中区所在の郵便局を委託者が指定しています。 受託者が用意した車両にてコンテナ1～3個を午前中に郵便局で受領し、運搬しています。
【別添1】 1(4)	令和6年度の戸籍法改正に伴い、戸籍の広域交付制度が始まるが、広域交付の公用分の件数はどの程度を見込まれているか	公用分の件数は集計していませんが、横浜市の機関から申請があるものと考えています。
【別添1】 3(2)	外国語対応できる者を営業日の稼働時間内、常駐するという認識でよろしいでしょうか	多言語対応ができる方を常駐させてください。
【別添1】 3(2)	問い合わせ実績数を月別にご教示いただけますでしょうか。 多言語対応につきましては、通訳者が常駐する必要がありますでしょうか。	問い合わせの件数は集計していませんが、概ねの状況は以下のとおりです。 メール対応件数：日本語 約40件/月、外国語 約8件/月 電話対応：受電件数は約40件/日、800件～840件/月 多言語対応ができる方を常駐させてください。
【別添1】 3(3)	文書保存箱は受託者側で準備が必要か、また年間使用量はどの程度か 保存場所内（棚）での整理・入れ替え・運搬は受託者側での対応となるか	文書保存箱は受託者で用意し、年間使用量は500箱以上です。 保存場所内で棚での整理、入れ替え、運搬は受託者が対応します。